



カボチャの煮物

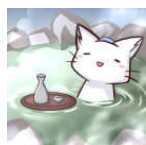
私はたまに料理をします。普段は野菜炒めやカレーなど誰でも作れるものが多いのですが、煮物や生姜焼き等もちゃんと作れます。もちろん、レシピなんか無くてもちゃんと作れますよ！ちなみに、得意料理は南瓜の煮物です。エヘ…。料理は誰かに教わったわけではなく、何となく、昔からできました。(すごく美味しいかといえば、そんな事は無いです…。自己流なので、それなりの味ですけれど…(笑))この間ふと、いつから料理なんかし始めたんだろう…って思い返してみました。母は仕事をしており、帰りも遅かったです。育ちざかりだった私は用意されたおやつでは全然足りなくて、夕飯までの空腹を満たすためには自分でおやつを作り始めたのです。その為、小学校の低学年から火や包丁を使って何かを作っていました。一番多かったのは、ホットケーキだったかな…。

(ホットケーキなら包丁使わないじゃん…(笑))もちろん、自分の分だけじゃなく、母の分まで作っていました。あの当時、一番の悩みはメイプルシロップが無い事でした。子どもながらに、どうやったらあの甘いシロップを作れるんだろうと試行錯誤したのを今でも覚えています。蜂蜜や砂糖を溶かしてみたり、水あめを混ぜてみたり…。うーん懐かしいな～。でも料理の一番の思い出は、やっぱり母と作った料理の事です。日曜日は多少時間があつたので、そんな時は一緒に作りました。餃子だったり、コロッケだったり、ハンバーグだったり…。料理って楽しいな!!って思うようになったのは、やっぱり母のお陰だと思います。日曜日ぐらいのんびりしたかったはずなのに、一緒に料理を作ってくれました。あ!!!誰からも教わっていないんじゃないかと、知らないうちに、そうやって見て



オリンピック中継を見すぎて、寝不足です。頑張れ！日本!!

作って覚えてたんだ～。この年になって、やっとそんな事に気がつきました。今度、母にレシピを聞いて、おふくろの味に挑戦してみよ～っと!



喜んでいただけました！のコーナー！

先日、お店に高校生の女の子が来ました。店内を2、3周して何かを探している感じでした。そこで「何かをお探しですか？」と聞くと「プラスチックでできた付箋を探しています」と教えてくれました。しかしどんな付箋なのかわからなかったのでもし良かったら、カタログからでも注文できるので、一度見てみませんか？」と聞くと「はい」と笑顔で返してくれました。カタログを見ていると…「これで

す!!」と指で教えてくれました。そのあと「どこのお店にも置いていなくて諦めかけていたのです」と教えてくれました。話を聞くと、店員さんに尋ねることもできずに、文房具屋さんを何店舗か回ったそうです。たまたま、中部ビジネスで店員さんに声をかけてもらって、見つける事ができたそうです。私たちはお客様の様子を見て、何かを探しているようだったら声をかけるし、ただフラフラ～

と店内を見たい人には声をかけないように、気を付けています。お客様に喜んでもらえて、本当に良かったです。その後…、彼女は度々来店してくれるようになりました。カタログで頼める事もわかっていので、最近では「カタログを見せてもらっていいですか？」と聞いてくれるまでになりました！よかったです!!

みんなのひとり言

体重を10kg以上落とした社長に、その秘訣を聞いてみました。「どうやって痩せたんですか?」「そりゃ食べる量を減らす事だね。あと、適度に運動をするだけだよ。運動って言うてもなるべく階段を使うようにするぐらいだけだね。」なるほど～。「リバウンドしていないって事は、社長はそれをずっと続けているんですか?」「そうだよ。昔はご飯大盛りが当たり前だったけど、今なんか牛丼並盛でおなか一杯になっちゃうよ。食べ方も習慣なので、慣れちゃうと全然ヘッチャラだよ。運動も毎日走るとか、筋トレをするとかは無理なので、階段使ったり、体操をしたりそれぐらいで十分だよ。それなら続けられるでしょ」なるほど小さい事からコツコツと作戦って事ですね。素晴らしい!!

今月の格言!

**学びたいと思う気持ちが
あれば、きっとどこでも
学ぶことはできる**

(梨木香歩)

同じような事を松下幸之助さんも言っていた気がします。大切なことは、学ぼうとする気持ちなんですね!